

## 亜リン酸BS液肥 ホスマグMk2の特長と使い方について



「ホスマグ Mk2」はマグネシウムに相乗作用のあるマンガン、相性の良い鉄を最適配合することで、低日照時の葉緑素の機能維持及び高 pH 土壌での葉色問題に単剤で対応できるよう「ホスマグ」を再設計した高機能液肥です。更に肥効スピードや環境ストレス耐性を高めるため、「コリン」「トレハロース」などバイオスティミュラント (BS) 成分を最適配合し、BS 資材としての機能性も向上しています。

●容量：1kg/10kg ●成分 N1 P7 Mg4 Mn0.1 / Fe0.07 ●微量元素入り亜リン酸苦土肥料

### 《ホスマグMk2の特長と効果》

- \* マグネシウムと比較的相性の良いマンガン・鉄を配合
- \* 肥効スピードを高めるコリン、トレハロースなどを配合
- \* 果実の品質向上、花蕾の肥大増進 (光合成 + 糖転流による)
- \* 果実の結実低下防止 (成り疲れ予防)
- \* 葉先枯れ防止 / 葉色改善 (強) (高 pH 土壌: マンガン効果)
- \* 低日照時 (高温 / 低温時) の光合成維持・代謝維持に！

#### ●ホスマグMk2のコンセプト

ホスマグにBSを添加し、効果を引き出す微量元素を最適配合



#### 亜リン酸とは？

亜リン酸は分子量が小さい分、水によく溶け作物への吸収もよい。一方、培土への吸着率は正リン酸が22%に対し、亜リン酸は6%と非常に低く、それだけより多く作物に吸収されやすい性質を持つ。

- \* リン酸固定がおきにくい (土壌)
- \* 速効性がある
- \* 活性酸素除去 (細胞内)
- \* 植物体の糖度上昇・品質向上
- \* 生長調整効果・根量増加

#### BS (バイオスティミュラント) とは？

植物に供することで「植物の能力と農作物の価値を高める」資材の総称です。BS は作物や土壌環境などその周辺環境が本来持っている自然な力を活用して、

- ①植物の健全さ
- ②ストレスへの耐性 (耐塩性・耐寒性・耐暑性・耐乾燥性など)
- ③収量と品質
- ④収穫後の状態及び貯蔵

以上に対して良好な影響を与える物質や微生物およびそれらに類する技術の総称になります。

#### ★上手な使い方 (ポイント)

- 葉面散布 (500~1000 倍) / 灌水施用 (原液 200~500 ml / 10a 灌水時に希釈の上施用します)
- 7-10日間隔で散布します。
- 他の高機能液肥と混合散布すると効果的です (推奨: ネイチャーエイド、鉄力あくあF14、バリカタ!、アラフェスタ)

#### ★使用上の注意

酸性肥料のため石灰、アルカリ系資材/薬品 (石灰硫黄合剤、銅剤) との混用は出来ません。また高濃度で散布する場合や高温時の使用などでは薬害に注意する必要があります。